

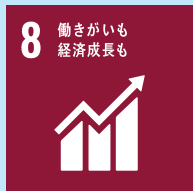


包む気持ちを大切に創造する!!

総合包装株式会社

総合包装株式会社

2030年のあるべき姿(ビジョン)



私たちは、企業として、個人として社会課題に目を向け『SDGs』に取り組むことで社会への価値提供の意識を高め、沖縄県の将来を明るくします!①食品包装事業を通して観光関連産業に貢献し続けます。②働く社員の働き甲斐の向上を目指し、就業時間7.5時間をキープして現在の年間休日110日から120日へ待遇改善と併せて業績も年収のアップも同じように図ります。③a)環境に優しい包装資材・衛生資材・包装機械等の販売を推進し、b)会社周辺と東崎海浜公園の清掃を通し海や海岸を汚さないように努め、よいまちづくりと生態系を守るように努力します。c)社内外から出るごみや廃材・お客様から廃棄依頼の機械等を引取り3R分別をして再利用できる資源とごみの減容にも努めていきます。d)脱省エネで電気使用量の軽減へ努めます。④職業奉仕活動の一環としてインターンシップ受入れ企業を宣言し、高校生の生きる力を育みます。⑤子供たちの未来のために「沖縄こども未来プロジェクト」を通して支援を続けていきます。

認証期間において特に注力する活動・取組

取組概要		
経済	顧客に選ばれ、顧客価値を想像する人材育成	食品・観光業向けの包装資材・機械を販売の中で、特に環境配慮型資材や省エネ機械を提案し、弊社・仕入先様・お客様の三位一体で梱包材の減容・リサイクルにも取り組む。
社会	働きがいがあり、自己実現を支援できる職場環境づくり	TPI活動を通じて業務効率化とDX化を図り、生産性を向上させることにより社員のスキルアップ・多能化を促進する。終業時間維持や年収向上、年間休日増加で働きやすさも改善する。
環境	3Rの推進と環境に優しい製品の普及促進	2023年に引き続き2024年度も総合包装展示会を開催し、特に力を注いでいる環境に配慮した包装資材・衛生資材や食品工場様向け包装機などをPRし、拡販に努める。
社会	職業講話等を通じた高校生の人間力育成	県立高校での「企業人講話」や「職業講話」を通じ、学生に働く意義を伝え職業意識を育成。これを契機にインターンシップを受け入れており、社員教育と学生支援の両立を今後も継続させていく。
社会	生活困窮世帯の子どもたちの支援	深刻化する沖縄の子供の貧困問題の解消に向けて、2020年の創業50周年を期に毎年支援を継続中。西原町社会福祉協議会を通して恵まれない家庭の子供たちへクリスマスケーキの寄贈を継続中。